

県立学校に通う幼児・児童・生徒の皆さんへ

－学校の臨時休校に関する富山県教育委員会教育長メッセージ－

新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、幼児・児童・生徒の皆さんの安全と健康を第一に考え、県立学校の休校措置を5月31日まで延長することとしました。

年度始めから休校措置が続いており、皆さんが新たな気持ちで希望に満ちあふれた新年度をスタートすることができないまま過ごしていることに胸が痛みます。

今、皆さんは、新型コロナウイルスという見えない敵、そして、臨時休校が続くことによる学習や友達との交流ができないことなど多くの不安を感じていることと思います。

しかし、このようなきだからこそ、「今すべきこと、今すべきでないこと、そして今自分ができること」を、一人一人が冷静に考え、判断し、行動していくことが大切です。そして、ピンチの中からチャンスを見いだしていくような前向きな姿勢を失ってはいけません。臨時休校という状況の中で、感染拡大の防止と課題や自主学習、読書など、今だからできることに進んで取り組み、有意義な時間を過ごしてほしいと思っています。

今は新型コロナウイルス感染の拡大防止が最優先です。学校からは、臨時休校の趣旨、注意事項などが伝えられていると思います。未知のウイルスであるが故に、ウェブ上には誤った情報や不確かな情報が流れている場合もあります。何が正しい情報かを見極め、正しく理解し、正しく恐れる冷静な対応をお願いします。

また、まわりの人たちへの心配りも大切です。弟や妹がいれば、日常の生活が一変してしまった不安を和らげてあげてください。新型コロナウイルスに関連して、いじめや差別があってはならないことは言うまでもありません。さらに、感染する恐怖と闘いながら命を救おうと懸命にがんばっている医療現場の方々への感謝の気持ちを忘れないでください。

最後になりますが、少しでも皆さんの不安が軽減されるよう、そして、早期に新型コロナウイルスの感染が終息して学校が再開し日常生活を取り戻せるよう、皆さんと一丸となって取り組んでいきたいと考えております。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年4月28日

富山県教育委員会教育長 伍嶋 二美男